

ふれあい

祝 令和7年度足羽中第7回入学式



満開の桜の中の4月8日(火)午後、新入生124名を迎え、第7回入学式を挙行了しました。

緊張した中にも、堂々とした姿の新入生、中学生らしい一歩を踏み出していました。教科書授与や誓いの言葉の代表生徒の凛々しく爽やかな態度も、とても素晴らしいかったです。これから、2、3年生と共に、充実した中学校生活を送っていきましょう。

一校長式辞(抜粋)一

中学校生活がスタートする皆さんに、特に心がけてほしいことを2つお話します。

一つ目は、「努力を続けられる人になってほしい」ということです。ソフトバンク創業者の孫正義(そんまさはよし)氏が次のように言っています。

「努力しても成功するとは限らない。でも、成功した人は必ず努力している」

この言葉をどう受け止めますか。努力しても成功するとは限らないなら、最初から諦めますか。それとも、成功は努力した先にしかないのだから、もう少し頑張ってみますか。

「私は何度も何度も失敗してきた。だから、成功したんだ」。「バスケの神様」と言われるマイケルジョーダン選手も、努力を続けることの大切さを語っています。

中学校入学後、皆さんには楽しいことだけでなく、つらいこと、我慢しなければならぬこともたくさん起こるでしょう。皆さんがもっている素晴らしい才能をつぼみのまままで終わらせないためにも、中学校3年間でさまざまなことに挑戦するとともに、つらいことや嫌なことから逃げず、努力を続けていくことを心がけてほしいと思います。

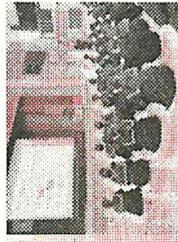


二つ目は、「人の立場になって考え、人の気持ちのわかる人になってほしい」ということです。こんなことを言ったら、こんなことをしたら相手はどう思うだろうか、ということに敏感であってほしいと思います。このような点に気を配れる人であれば、きっと良い友だちが得られるでしょうし、友だちとのつきあいの中で、人の気持ちのわかる人間になっていくと思います。

さらに、それに関連して、お互いの良さを認め合い、協力して、すばらしいクラス・学年をつかってほしいと思います。

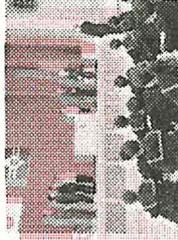
個性のある人が集まって学習する場が足羽中学校です。互いに相手を尊重し、励まし合い、助け合ってこそ、自分も大事にしてもらえるのです。友だちを大切に、みんなで協力して、すばらしいクラス・学年を、皆さん自身の手で築いていきましょう。

着任式・新任式・始業式



4月8日(火)午前、着任式・新任式と始業式を行いました。8名の新しい先生方を迎え、生徒会長が歓迎の言葉を述べました。

始業式では、校長先生から各学年の目指す姿についてお話があり、生徒は今年度の学校生活への意欲を高めていました。

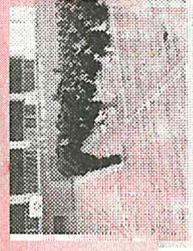


新任紹介 よろしくお願ひいたしませう

谷口直之(校長) 川崎隆夫(初任研) 齋藤結花(音楽)
岩佐真由美(国語) 宮本翔平(特別支援) 中村泰知(技術)
小林孝史(通級) 藤田智子(国語)

任命式

4月9日(水)、体育館で任命式を行い、校長先生が、生徒会役員・委員長・学級長に任命証を渡しました。呼名に対し、リーダーとして自覚あふれる返事を行い、とても頼もしく感じられました。全校生徒からは励ましの意味が込められた温かい拍手が起りました。



これからの生徒会活動や学校・学級づくりを、生徒主体で取り組んでいくことを期待しています。

部活動オリエンテーション

4月14日(月)の1年生に向けた部活動オリエンテーション。各部活動の先輩から、活動内容の紹介があり、パフォーマンスでアピールしていました。



部活動見学や体験を通して、自分に合った部活動を選び、おおいに青春してほしいと思います。

一お知らせ一

学校より「ふれあい」は、足羽中学校HPにおいてカラーでご覧いただけます。下のURLもしくは右のQRコードからアクセスしてください。

URL: <https://asuwa-junior-high-school-fukui.edumap.jp>

